

こんにちは 豊前市議会です



No. 82
平成25年11月

目次 CONTENTS

議案の概要	2 P
平成25年度9月定例会 議案審議結果	3 P
一般質問	4～12 P
議会報告会・議会運営委員会視察レポート	13 P
トピックス・編集後記	14 P

10月13日開催の市民ニュースポーツ祭



ソフトバレーボール大会



グラウンドゴルフ大会



パークゴルフ大会



スポーツレクリエーション大会

議会へのご意見をお寄せ下さい

- 発行／豊前市議会
- 豊前市大字吉木955 TEL 82-1111 内線1311
- ホームページ／<http://www.city.buzen.lg.jp>

議案の概要

平成25年第3回定例会は、9月2日から9月25日までの24日間の会期で開催されました。本定例会には、予算2件、決算10件、その他の案件2件の合わせて14議案が提出され、それぞれ所管の常任委員会で審査され、すべての議案が原案どおり可決されました。

議員より会議規則の一部改正及び意見書案2件が提案されましたが、原案どおり可決されました。

また、市長より人権擁護委員の推薦に関する諮問案1件が出され、市長提案のとおり同意されました。

人権擁護委員の推薦

市長からの提案に対し、全会一致で異議なしということになりました。
(敬称略)

人権擁護委員の候補者

(任期3年)

豊前市大字大村

大貫 久美子

豊前市大字四郎丸

重松 英人

住民の納得できる予算執行がなされたか？

平成24年度の

一般会計の執行状況(決算)を 3日間で慎重審査

9月定例会では、「予算決算委員会」で一般会計決算の審査を行いました。

委員会は、9月19日、20日、24日の3日間(昨年までは2日間で審査)にわたり開催し、平成24年度の一般会計予算が適正かつ効果的に執行されたかどうかの審査を行いました。

委員会では市側に対して多くの質問や指摘がなされましたが、主な指摘事項は次のとおりです。



予算決算委員会での審査の様子

決算審査における主な指摘事項

◎市税等の滞納整理について

市税や保育料等の使用料の滞納額が年々増える傾向にあることを受け、法的措置を取るなどさらに厳格な対応をとるよう申し入れをしました。

◎市営住宅の不法退去者について

市営住宅に入居していながら行方不明になっている人などに対しては、法的措置等の毅然とした対応をとるよう申し入れをしました。

◎区の総会について

地元住民から要望があるにもかかわらず総会を開いていない区があるので、市として区長会を通じて調査し、適切な指導をするよう申し入れをしました。

◎各種団体に対する補助金について

それぞれの行政分野で様々な団体に補助金を交付しているが、補助金額の根拠を明確にするとともに、その成果についてしっかり検証するよう申し入れをしました。

その他、予算の無駄使いにならないよう様々な指摘をしました。

平成25年9月定例会 議案審議結果

「○」…………賛成 「●」……反対
 「議長」……議長職のため表決に参加しない

議案 番号	議案等の名称	審議 結果	黒 江 哲 文	平 田 精 一	安 江 千 賀 夫	鈴 木 正 博	福 井 昌 文	鎌 田 晃 二	岡 本 清 靖	榎 本 義 憲	尾 澤 満 治	山 崎 廣 美	爪 丸 裕 和	宮 田 精 一	磯 永 優 二	渡 邊 一	秋 成 茂 信	賛 成	反 対
議案 第51号	市町の境界変更について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	14	0
議案 第52号	市町の境界変更に伴う財産処分に関する協 議について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	14	0
議案 第53号	平成25年度豊前市一般会計補正予算 (第1号)	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	議長	○	○	13	1
議案 第54号	平成25年度豊前市工業用地造成事業特別会 計補正予算(第1号)	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	14	0
議案 第55号	平成24年度豊前市一般会計歳入歳出決算の 認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	議長	○	○	13	1
議案 第56号	平成24年度豊前市国民健康保険事業特別会 計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	議長	○	○	13	1
議案 第57号	平成24年度豊前市後期高齢者医療事業特別 会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	議長	○	○	13	1
議案 第58号	平成24年度豊前市住宅新築資金等貸付事業 特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	議長	○	○	13	1
議案 第59号	平成24年度豊前市営駐車場事業特別会計歳 入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	14	0
議案 第60号	平成24年度豊前市バス事業特別会計歳入歳 出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	14	0
議案 第61号	平成24年度豊前市工業用地造成事業特別会 計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	14	0
議案 第62号	平成24年度豊前市水道事業会計歳入歳出決 算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	14	0
議案 第63号	平成24年度豊前市下水道事業特別会計歳入 歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	14	0
議案 第64号	平成24年度豊前市東部地区工業用水道事業 会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	14	0
議案 第65号	豊前市議会会議規則の一部改正について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	14	0
意見書案 第2号	地方税財源の充実確保を求める意見書(案) の提出について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	14	0
意見書案 第3号	森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関す る地方の財源確保のための意見書(案)の 提出について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	14	0
諮問 第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めるこ とについて	異義 なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	14	0

一般質問

そごが聞きたい・なんとかしたい

『豊明会』の一般質問



鈴木 正博



平田 精一



黒江 哲文

【質問項目】

- ① 市民サービス
- ② まちづくり
- ③ 少子化対策
- ④ 特産物の開発と販路
- ⑤ 高齢者社会の対応
- ⑥ 教育行政
- ⑦ 豊前市生涯学習推進基本計画
- ⑧ 国道10号線以北、海側の土地利用

※ ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。また、議会事務局及び総務課に会議録を置いていただけます。お気軽にご閲覧ください。

市民サービスの向上を目指して

黒江議員 市民の声を聞いて、行政がどう動くのか、職員がどんな考えで動いているのかが、気になる場所である。そこで、いかに市民の声を吸い上げることが重要なことだと思ふが、豊前市民の声を収集する方法は何があるのか、お聞きしたい。

総務課長 現在、一番中心となっているのが、市内の公的施設や公民館に設置している目安箱である。また豊前市のホームページのメールからも要望等を受付けている。氏名・住所等が明記されているものは、回答をしているところだ。

黒江議員 また、市民の声を議会にも届けて欲しいというお願ひをしていたが、執行部からの報告は、件数と項目のみであったことにとっても残念に感じている。これでは、議会として市民からの要望も分からない、どう回

答して何を改善したのか分からない。そこで、目安箱の内容を開示できるのか、お聞きしたい。

総務課長 中身については、個人情報に関する内容等もあることから、そのまま議会に報告するのは難しいと考える。市長 ご指摘の件については、情報開示の際に個人名や住所等は黒塗りという方法も考えられる。他市の情報も集めて検討したい。

黒江議員 個人情報の保護に配慮しながら情報公開の充実をとということだ

が、市報等で内容や回答改善したことを市民へ報告するべきだと思うが、いかがか。

市長 市報等で掲載できる部分は掲載し、目安箱を利用する方が増えるようにしていきたい。

黒江議員 また、市民サービスの向上という観点から、市民と行政のパイプ役となって接客ができる職員の配置を要望する。市民目線で総合案内との連携や各課の調整を図ることにより、効率的な行政運営ができると思うが、いかがか。

市長 多岐にわたる行政サービスを熟知した人材が求められている。そういった人材の育成も含めてしっかりと取り組んでいきたい。



目安箱

豊前市の少子化対策 に向けて

た「お見合い」のような形式で実施してみるのはいかがか。

総合政策課長 他市町村では、結婚の仲介としてお見合いや世話やき隊といった取組みが進められているようだ。市としても、今までの婚活事業以外の新たな取組みを検討しているところだ。

平田議員 子育て支援の関係で、市内の学童保育の現状と学童の施設について、お聞きしたい。

福祉課長 現在、大村小学校区は設立に向けて地区の方と協議中で、それ以外の小学校区はすべて開設している。専用施設での運営が、千東・角田。空き教室が、八屋・宇島・山田。その他は、民間の

事業所や地区の集会所を使用している。

平田議員 学童保育の利用は小学校3年生までだが、今の社会は荒れていて、子ども達が犯罪に巻き込まれる事態が増えている。こういう時代の中、両親共働きで祖父母も居ない場合は、希望すれば高学年も利用できるようにならないのか、お聞きしたい。

福祉課長 現在、既存の施設での受入れや運営体制・職員配置などの課題がある。また、国は、子育て関連三法の中で学年延長を議論しているところで、市においても子ども子育て支援事業計画の中で協議する予定である。

教育課長 平成19年度より人口増対策の一環として、「出会い応援事業」を実施してきた。これまでに7回行い、3組のカップルが誕生している。



出会い応援事業

平田議員 今後は、そういった多人数での婚活ではなく、昔、流行していた「お見合い」のような形式で実施してみるのはいかがか。

子どもたちの 学力向上を

鈴木議員 最近児童・生徒の問題行動が過激になり、その解決の糸口がなかなか見出せない状況であるようだ。そこで、学校・地域・家庭が一体となって問題を解決し、行動していくことが必要だと思うが、教育委員会として、現状に対する認識と解決に向けた方針や行動計画などがあれば、お聞きしたい。

教育長 思春期における子どもたちは、家庭の事情や友達関係などで、規範意識が薄れたり自尊心が崩れたりして問題行動を起こす。そして、教師は悪いことは悪い、していけないことはいけないという毅然たる態度で指導し、職員一丸となってそのような問題に取り組んでいる。今後の対策として、教育委員会では即座に対応する必要があるということ、9月より授業づくり、生徒指導



中学校の授業風景

するの、お聞きしたい。

教育課長 市では、福岡県の平均正答率と比較しているところだ。今後も学力向上プランの見直しや教育課程の適正な実施と管理や指導の強化などを通じて、更なる学力向上に取組んでいきたい。

鈴木議員 そこで、昨までは福岡県の数値を公表していたが、豊前市の平均点等の公表ができないのか、お聞きしたい。

教育長 教育委員会では具体的な公表についての議論はしていない。自身の考えは、過度な競争につながるという思いから、各学校のデータは公表すべきではないと思っている。

一般質問

そつごが聞きたい・なんとかしたい

『新社会』の一般質問



山崎 廣美



尾澤 満治



秋成 茂信



岡本 清靖



安江 千賀夫

【質問項目】

- ① 豊前文化の発信強化と観光振興
- ② 能徳工業団地入り口道路浸水対策
- ③ 合河残留鶏糞問題
- ④ マンガ「はだしのゲン」の閲覧禁止問題
- ⑤ 自主防災組織の立ち上げ、進捗状況
- ⑥ 東松島市派遣職員
- ⑦ 豊前市の観光振興
- ⑧ 豊前市の公共施設の在り方
- ⑨ 防災

※ ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。

また、議会事務局及び総務課に会議録を置いていますので、お気軽にご閲覧ください。

老朽化が進む 市民会館の今後は

安江議員 市民会館が建てられて50年が経過したが、今では老朽化が進み、2階席は使用禁止となつている。そろそろ建て替える時期に来ているところだが、市民会館の本来の役割や位置付けについて、お聞きしたい。

教育課長 条例にあるように、市民の文化向上並びに福祉の増進を図るとともに、様々な発表会や集会等に利用されている。

安江議員 今後、市民会館の建て替えについての議論をされると思うが、私の提案だが、1階部分を駐車場にして防災拠点の機能を併せ持った、防災市民センターの建設はどうか。もう1点が、財

源確保として、国債+αの金利を付けて、一般公募による市民会館の建設債を発行し、民間の資金を活用するのは、いかがか。

教育課長 建て替えの財



豊前市民会館

源については、避難場所に指定する場合は国の補助があるが、建築費のごく一部しか受けられない。また耐震診断が不可欠で起債も使えないため、市にとつて大きな負担となる。また、議員ご提案の建設債の発行だが、市の借金となることから非常に難しいと考える。

安江議員 来年1月から放送のNHK大河ドラマ「軍師官兵衛」の撮影も

克蘭クインしたと聞いた。豊前市もゆかりの地撮影に向けて関係機関に働きかけをしているようだが、その取り組みについて、お聞きしたい。

まちづくり課長 大河ドラマの放送後に流れる、ゆかりの地の紹介で、豊前市を放映してもらおうよ。NHKに陳情したところだ。とても良い感触だったと感じている。今後は、観光客に来訪して頂くため、ゆかりの地の整備やマップの作成、官兵衛にちなんだ特産品の開発や販売の推進などを行っていききたい。

観光情報センター 早期に拠点作りを

しを関係団体と協議しながら検討していきたい。
岡本議員 観光情報センターの見直しをという答弁だが、どこか考えている場所があれば、お聞きしたい。

まちづくり課長 観光文化協会等と相談しながら新しい場所を模索し考えていきたい。

岡本議員 以前、一般質問の中で、ボランティアガイドを置いた、観光情報センターを市有地に作るのはいかがでしょうかと質問をしたことがあるが、宇島駅や求菩提山付近、あるいは

は、東九州道が開通すればインターチェンジなど、どこかを基点にする必要がある。まず早めにもその位置付けをして頂き、いつまでに出来るのか、お聞きしたい。

まちづくり課長 豊前市商工観光振興連絡協議会の中で、観光情報センターと観光文化協会の見直しについて協議を始めて

いるところだ。どんな形の組織が良いのかなど、どの場所が良いのかなど、まず体制作りを考えて、市民の皆様の声も聞いて進めていきたい。

岡本議員 豊前市の観光情報センターは、豊前温泉「天狗の湯」の一角に作られているが、そこには案内をする人もいなくて、パソコン一台とパンフレット等を置いていただけである。このことについて、どう思っているのか、お聞きしたい。

まちづくり課長 天狗の湯を管理運営している(有)四季の会が管理等を行っているが、平成15年4月のオープン以降、設置場所が分かりづらく、市内外の方に周知できていないのが現状である。今後、観光情報センターの見直



豊前市観光情報センター

市立図書館の サービス向上を

尾澤議員 市立図書館は、指定管理者制度を導入して5年が経過したが、民間へ業務委託したことによりどんなメリットがあったのか、お聞きしたい。

教育課長 当初、この制度の導入に関しては、経費削減や民間の視点でのサービス向上を目的としていた。経費については、市直営でするよりも一定

の効果があったと考える。サービスについては、委託当初よりも向上してきており、今後もより良いサービスを目指して指導していきたい。

尾澤議員 新図書館に移ってからは年々、図書館の登録者数や貸出し冊数も増えているようだ。そこで、利用者からの相談等があったときには、すぐに対応するといったおもてなしの心や細かなサービスを行ってもらいたい。また文部科学省が進めている図書館のレファ

レンス業務の充実も必要となってくると思うが、職員への指導について、お聞きしたい。

教育課長 レファレンス業務に対して意見や苦情等があるので、その都度、指導しているが、今後さらに来館者への接遇の向上に努めたい。

尾澤議員 また、個人情報管理だが、指定管理者に対して守秘義務についてどう周知しているのか、お聞きしたい。

教育課長 図書館の貸出し業務は、利用者の個人情報に関わるため、市の

個人情報保護条例に準じて、取り扱いには十分注意を徹底するよう指導している。

尾澤議員 指定管理者であれば、年間を通しての開館や閉館時間の延長ができるのではないかと聞いた声もあるようだ。そこで、夏休みには寺子屋塾を開いたり、講演会を開催したりいろんな企画を考えてもらいたい。また、今後も利用者からアンケート調査等をしてご意見を聞き、より良い図書館づくりを行ってみたい。



豊前市立図書館

※1 レファレンス業務
利用者が必要な情報・資料等を求めた際に、図書館員が適切なアドバイスをしたり、求められた情報や資料を検索・提供するなど、利用者の支援をすること

一般質問

そつごが聞きたい・なんとかしたい

『同志会』の一般質問



渡邊 一



爪丸 裕和



福井 昌文

【質問項目】

- ① 干害対策
- ② 教育問題
- ③ 市バスの利用
- ④ 福祉問題
- ⑤ 定住促進事業
- ⑥ 財政問題
- ⑦ 高齢者問題
- ⑧ 防災無線

※ ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。また、議会事務局及び総務課に会議録を置いていますので、お気軽にご閲覧ください。

子どもたちが利用しやすいバスに

福井議員 市は、バス事業の赤字解消に向けて努力しているようだが、市バスの現状について、お聞きしたい。

総務課長 バスの乗降客は、毎年4%程度減少しており、平成24年度については、前年度より約3300人減っている。一般会計からも約2200万円赤字補填をしている。なお、バスの利用増を図るため、6月1日から来年3月31日までの土・日・祝日は、100円バスを試行している。

福井議員 今年の7・8月は、岩屋線のバスが満員になるほど利用があったと聞くと、この点についてどのように認識しているか、お聞きしたい。

総務課長 求菩提資料館近くの岩岳川の河川プールが県によって整備されたため、夏休み期間中、中学生・高校生の利用が多かったようだ。



市バス運行の様子

福井議員 八屋や千束から岩屋まで行けば、往復で1000円かかる。中学生・高校生には負担が大きすぎる。学校が休みの期間中は、土日・平日を問わず片道100円にしてはいかがか。

市長 今年の夏休みに利用客が多かったことは大変喜ばしいことだと思っ

好転のために、子どもたちを自然豊かな南部地域にいなう施策も必要かと思う。しっかり検討したい。

福井議員 せっかく青豊高校前にバス停ができたのに、朝の通学時間帯とかみ合っていないようだ。学校に間に合うように時間変更すれば利用者も増えると思うが、いかがか。

総務課長 電車との接続なども考慮しないといけないため、難しい面もあるが、工夫してできることはやりたい。

高齢者の生涯現役社会 実現に向けて

爪丸議員 市長は、就任直後の所信表明で、生涯現役社会の確立を目指すという趣旨の発言をしていたが、具体的にどのような取組みを進めているのか、お聞きしたい。

市長 豊前市は高齢化率が30%を超えた。私の考える生涯現役社会というのは、高齢者が健康で、その地域になくてはならない存在として、ボランティアや趣味、様々な行事に積極的に関わってもらえる社会という意味合いである。そのためには医師会やスポーツインス

トラクターの方々とも連携をし、健康増進も図っていききたい。

爪丸議員 シルバー人材センターについては、会員を幅広く募るべきと思うが、登録者の拡大に向けてどのような取組みをしているのか、お聞きしたい。

福祉課長 平成22年に、上毛町と合併したが、会員数の増や収益向上に向けて、しっかりとPRするよう、お願いしている。

爪丸議員 豊前市には、それぞれの地域に老人クラブ連合会（老連）があ



老人クラブ連合会主催の囲碁大会の様子

る。市は、各地区の老連に、公共施設の維持管理を委託するなど、社会参加を促進する手段として協力をお願いしてはどうか。

まちづくり課長 地元の区長を通して、一部公園の管理をお願いしている。年齢を指定しているわけではないが、実際には高齢者が管理をしているのが実情だ。

爪丸議員 できれば、老連に委託するなど、高齢者の雇用を幅広く推進していただきたい。

せっかく設置した 防災行政無線なのに

渡邊議員 災害対策として設置した防災行政無線がどこで聞いてもあまり評判がよくないようだ。せっかく市民の生命・財産を守るために整備したのに、全然聞こえないという人もいれば、うるさいという人もいる。そもそもどれくらい予算を投じて整備したのか、お聞きしたい。

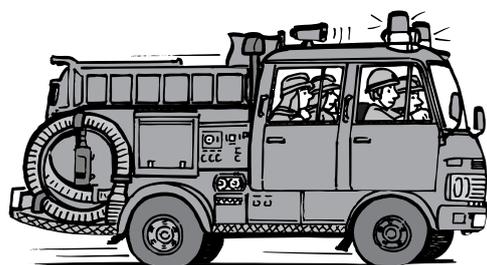
つて整備をした防災行政無線だから、臨機応変にボリュームを上げ下げするなど、もっと具体的に受注者側と協議をすべきではないか。この件については、委員会で詳しく議論をしたい。

総務課長 この事業は、平成23年度から24年度にかけて実施した繰越事業だが、事業費は、約2億7100万円だ。そのうち、国からの補助金が2190万円、起債が2億4900万円となっている。

渡邊議員 東日本大震災の発生以来、災害に対する市民の意識も高まってきているので、万一のときに備えて様々な対策を講じることは、大変大事なことだと思うが、せっかくそれほどの大金を使



設置された防災行政無線



一般質問

そここが聞きたい・なんとかがしたい

『豊友会』の一般質問



磯永 優二



榎本 義憲



鎌田 晃二

【質問項目】

- ① 教育問題
- ② 高齢者、子どもの救急情報
- ③ 防災対策
- ④ 健康づくり
- ⑤ 緊急通報システム
- ⑥ 農業、水産業の支援強化
- ⑦ ボランティア活動等の支援
- ⑧ 住民サービスの向上
- ⑨ 高校跡地利用
- ⑩ 能徳工業団地対策と臨海工業線

※ ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。また、議会事務局及び総務課に会議録を置いていただきます。お気軽にご閲覧ください。

救急情報の適正な管理・運用を

鎌田議員 以前、安心情報キットということで、個人の救急情報を冷蔵庫に入れておき救急時に確認をしてもらってはどうかと提案したが、変更されないまま現在も「安心連絡カード」が使われている。変更していい理由を伺いたい。

鎌田議員 以前、安心情報キットというので、個人の救急情報を冷蔵庫に入れておき救急時に確認をしてもらってはどうかと提案したが、変更されないまま現在も「安心連絡カード」が使われている。変更していい理由を伺いたい。

福祉課長 豊前市以外の築上郡3町ではキットを使用しているため広域消防本部に確認したところ、場所が固定されているので分かりやすいとの回答であった。ただ、安心連絡カードについては、緊急時に本人や親族が電話の横であればすぐに連絡先が分かるという利点もある。そのため民生委員理事会で検討した結果、今後は電話機の横及び冷蔵庫の脇にカードを設置する予定だ。

鎌田議員 また、学校では給食を食べた生徒が食物アレルギーで亡くなるという事件が起こっている。安心キットの子ども版みたいなのもが学校にあるのか伺いたい。

教育課長 現在、市内の小・中学校では緊急時の連絡先やかかりつけの病院、アレルギーに関する情報等が記載された「緊急時連絡カード」というものを保管しており、緊急時に先生が早急に対応できる体制を整えている。

安心連絡カード 電話のそばに置いて下さい

氏名	住所	電話番号
性別	性別	性別
職業	近所	近所
かかりつけの病院	かかりつけの病院	
関係機関	電話番号	
豊前市役所	82-1111	
豊前市社会福祉協議会	82-3391	
火事・救急車 (82-0119)	119	
警察 (82-0110)	110	

外泊される時はできるだけ近所の人や民生委員に連絡を！

豊前市の「安心連絡カード」

防災時の要援護者への対応は

つても病気の人や高齢者、障害者、乳幼児、妊婦、外国人などが該当になると思うが、今回はどのような人をリストアップしたのか伺いたい。

鎌田議員 要援護者について、一定の基準があり議員が紹介したような人が対象になると思うが、今回は自力で避難できない人を地域のほうで判断し、リストを作成した。

の把握はどのようにするのか伺いたい。
 総務課長 難病患者については、総務課だけの判断では難しいので福祉課や関係課と協議し、また国の指針などを参考に判断していきたいと考えている。

鎌田議員 難病対策は県の事業のため把握は難しいと思うが、県としっかり連携して名簿作成をお願いしたい。

鎌田議員 自力避難が難しい障害者や高齢者などの災害時要援護者名簿の作成を市町村に義務付ける改正災害対策基本法が成立した。先日、角田地区で防災訓練が行われ要援護者や支援者などが会場にいたが、今回の訓練で要援護者名簿を作成したのか伺いたい。



角田地区防災訓練の様子

市長 住民からのいろいろな声を行政に伝えるという区長の役割は市にとって大変重要な情報源と考える。その区長からの要望全てをかなえることはできないが、何とか応えるようにしたいと思う。

榎本議員 区長は地元要望実現のため区民と行政の間に立ち連絡調整などで大変苦勞をしているようだ。その区長からの要望に対して、市は要望に沿えるよう努力していくことが行政運営上極めて大切と思うが、市長の考えを伺いたい。



区長研修会の様子

区長からの要望に対する市の対応は

理しているが、民地から出ているものについては所有者に伐採をお願いしている状況だ。

榎本議員 区でも所有者が分からず、危険なため区が高所作業車等を借りて早急に処理する場合の費用負担等の問題について伺いたい。

て伺いたい。
 建設課長 市としては、区長と現地等を確認して地元の要望になるべく沿えるように支援していきたいと思う。

榎本議員 また、道路愛護等で作業中に事故が発生した場合の対応について伺いたい。
 建設課長 道路愛護期間中のけがや車の事故等については、保険に加入しているので市に相談して頂ければ対応したい。

一般質問

そここが聞きたい・なんとかしたい

『無党派』の一般質問



宮田 精一

【質問項目】

- ① 介護保険問題
- ② 生活保護行政
- ③ 公契約条例の制定を
- ④ 国民健康保険問題
- ⑤ 子どもの医療費
無料化枠の拡大

※ ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。
詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。
また、議会事務局及び総務課に会議録を置いていきますので、お気軽にご閲覧ください。

今後の介護施策の見通しは

見通しは

宮田議員 昨年のおわゆる3党合意により設置された「社会保障制度改革国民会議」が8月6日、保育、医療、介護、年金の分野で新たな負担増と給付を削減する内容の改革に向けた最終報告書を提出した。特に介護保険においては、要支援1及び2の軽度の要支援者を介護保険から分離する厳しい内容となっている。市内にはその該当者が何人いるのか伺いたい。

福祉課長 要支援者向けのサービスについて国は2015年以降、市町村に事業を移管する意向を示しているが、国においても今から本格的な制度設計を行っていくという段階のため、今時点では具体的な内容を回答できない段階ではない。

宮田議員 また介護保険利用者の自己負担を引き上げる報告もなされている。豊前市は広域連合に加入しており減免等でワンクッション置くため支障が出るのではと考えるが、市は対応策をどのように考えているのか伺いたい。

福祉課長 利用者負担増についても決定したわけではない。決定した時点で広域連合での議論が先であると考える。

宮田議員 今回は他にもいろんな改革がなされるようだが、報告書どおりの改正がなされないように努力したい。また、実施された場合は市がフォローするような対策をお願いしたい。

宮田議員 今回は他にもいろんな改革がなされるようだが、報告書どおりの改正がなされないように努力したい。また、実施された場合は市がフォローするような対策をお願いしたい。

福祉課長 平成25年3月末現在で、要支援1の認定者は259人、要支援2は184人となっている。

宮田議員 この要支援の分離が強行された場合、市町村が地域の実情に応じて行うとされる地域包括推進事業（仮称）が豊前市で実施されるのか、また、要支援分離を想定して市はどのような準備をしているのか伺いたい。

国民会議報告書のポイント

- 少子化対策
 - 認定こども園の普及推進、待機児童解消の加速化
 - 育児休業期間中の経済的支援の強化
- 医療
 - 国民健康保険の運営を市町村から都道府県に移管
 - 紹介状のない大病院外来受診の定額自己負担導入
 - 70～74歳の自己負担を1割から2割に引き上げ
 - 大企業の健保組合の負担を重くする「総報酬割」の拡大
- 介護
 - 一定以上の所得のある介護保険利用者の自己負担を2割に引き上げ
 - 軽度の要支援者を介護保険から分離
- 年金
 - デフレ下でのマクロ経済スライドの発動
 - 短時間労働者への厚生年金適用拡大
 - 年金支給開始年齢の引き上げ
 - 高所得者の年金給付や課税の見直し

開かれた議会を目指して

議会報告会を開催します

市議会は、市民と議会とのつながりを深め、より一層の信頼関係を築くとともに、開かれた議会実現のため、昨年に引き続き「議会報告会」を開催いたします。

議会報告会では、本会議や委員会での審議報告に加えて、身近な地域の課題なども話し合うため、今回も市内の東西南北の4会場で開催します。

今後の議会活動の参考にするため、皆さんからきたんのないご意見をいただきたいと思ひます。

皆さんのご参加をお待ちしております。

日程・時間・場所は下表のとおりです。



昨年の議会報告会の様子

日 程	時 間	場 所
11月11日(月)	午後7時～	中央公民館(八屋・大村・宇島)
11月12日(火)	午後7時～	角田公民館(角田・山田)
11月13日(水)	午後7時～	合河公民館(横武・合河・岩屋)
11月14日(木)	午後7時～	三毛門公民館(三毛門・黒土・千束)

※どの会場でもご参加できます。

議会運営委員会 視察レポート

議会運営委員会委員6名と議長・副議長合わせて8名で視察研修に行きました。

9月29日は、東京都新宿区立大久保公園で開催された「農山村ふれあい市場」に、豊前市から特産品を出品しましたので、それに参加をしました。

9月30日は、内閣府及び総務省の担当職員から、それぞれ「地方分権改革の推進状況」・「地方議会制度を取り巻く現状」について説明を受け、質疑や意見交換を行いました。



農山村ふれあい市場にて



内閣府・総務省職員による研修

被災地東松島市の復興を目指して

8月23日～25日、磯永議長、山崎副議長、岡本産業建設委員長、黒江産業建設副委員長の4名は「豊前海一粒かき」の稚貝の生産地であり、東日本大震災発生後から支援を続けている宮城県東松島市を訪問しました。市役所では阿部東松島市長や大友市民生活部長などから被災地の復興状況の説明を受け、その翌日、昨年に引き続き夏祭りに参加しました。夏祭りのブースでは豊前の特産品を販売し、祭りを大いに盛り上げました。今回も売上金については復興支援として東松島市へ全額寄附し、残った商品についても現地で活用していただくために贈呈しました。



東松島市役所で復興状況の説明を受ける議員



夏祭りで豊前市の特産品を販売する議員

議員研修会に参加

8月19日に中津市役所において、東京大学名誉教授の大森彌(おおもりわたる)先生を講師に招き「九州周防灘地域議会連携協議会」主催の議員研修会が開催されました。

中津市、豊前市、宇佐市、豊後高田市、築上町、上毛町、吉富町より多くの議員が参加しました。



速記者の中村さん引退

豊前市出身のご主人とともに昭和30年の豊前市誕生以来、58年の永きにわたり議会の会議録を作ってきました速記者の中村ヨシエさんが9月議会をもって引退されました。

長い間、豊前市議会のためにご尽力いただき、本当にありがとうございました。



編集後記

暑い夏が終わり、気持ちの良い季節が来るのかと思っていましたが、また、真夏日が戻って収穫の秋に異変が起っています。日本の素晴らしい四季はどこに行ったのでしょうか？

さて、9月議会も各常任委員会では、新市長との白熱した議論の中、市民のためになる議案を可決いたしました。

12月議会より、インターネット中継導入により自宅のパソコンから一般質問を生中継で見られますし、11月には昨年に引き続き「議会報告会」を開催しますので、たくさんのご参加をお待ちしています。

このように、市民に開かれた議会にと議員一同頑張っております。

尾澤 満治

次の定例会市議会は
12月です

● 議会を傍聴しましょう ●

市議会の様子を知る最もよい方法です。
多数の方の傍聴をお待ちしています。

市議会だよりは資源保護のため再生紙を使用しています。

■ 編集：編集委員会

(編集委員)

委員長：尾澤満治 副委員長：安江千賀夫

委員：黒江哲文、平田精一、鈴木正博

■ 印刷：上森印刷所